

2023-05

つくば市

環境

土地利用
町づくり

産業
産物

作品タイトル

つくばのソーラーパネル ～ソーラーパネルがもたらす未来とは～

解説

つくば市

キーワード：太陽光発電 都市計画 ソーラーパネル

太陽光発電のパネル設置は建物から農地に近年拡大しています。現地調査に加え多数の関連文献にあたり、市も十分に把握できていない実態を明らかにしてわかりやすく地図化しています。その必要性を理解しながらも「なぜその設置は農地なの?」と、ソーラーパネルの設置が農地に進むことによる未来の課題を提起しています。第24回いばらき児童地図作品展の優秀賞を受賞しました。

制作者

茗溪学園中学校 2年(横内 新)

作者による紹介

かつて自宅の裏は広大な畑であったが、2022年に突如ソーラーパネルへと変わり、農地を変えてでも太陽光発電が必要なのかと思い、調査研究に至った。市内の太陽光発電設置数、設置場所、発電量を明らかにし、効果と課題を考え、その結果で私は再生可能エネルギーの活用が必要とされる中、太陽光発電が進むことと、農地が現象することのバランスを考えると結論は出せないが、これは社会の課題として考える必要があると感じた。

地図作品の対象地域がみられます。

地理院地図



縮尺を調整してご覧下さい。

地理院地図では、地形図のほか、年代別空中写真、地形分類、土地利用など、さまざまな地域の様子を知ることができます。

地理院地図の使い方については国土地理院のHPに詳しく紹介しています。

<https://maps.gsi.go.jp/help/intro/>

茨城県の市町村の位置と地域は茨城県HPをご参照ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/towns/>

茨城県市町村区域図では旧市町村界もわかります。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/shichoson/gyosei/documents/30.pdf>

こちらのサイトでも地図をみることができます。

Google マップ